

事業概要シート

施策 0202 小・中学校教育の充実

《》の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	フッ化物洗口推進事業	現状維持	予算額	1,325 千円
				《 1,515 》千円
事業期間	平成25年度 ~	財源内訳	国庫支出金	千円
			県支出金	千円
根拠法令 要綱等			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	1,325 千円

【事業の目的・概要・対象】

＜目的＞

定期的なフッ化物洗口を実施することで、むし歯予防のさらなる促進と生涯を通じた歯の健康づくりに対する児童及び保護者の意識の高揚を図る。

＜概要＞

実施校において、本人及び保護者が希望する児童に対して、週1回実施する。

平成29年度～平成31年度 15校（市内全小学校）

＜対象＞

市内小学生全児童のうち、保護者がフッ化物洗口を希望する児童

【背景】

平成25年度より事業をスタートし、平成26年度に2校、平成27年度に7校、平成28年度に市内全小学校15校と計画的に実施環境を整えてきた。県補助制度は廃止となるが、むし歯予防のため継続して取り組む。

担当課	教育委員会 学校教育課	課長	江浪 俊彦
担当者	延壽寺 透	問合せ先	0957-53-4111（内線366）

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	フッ化物洗口実施校数	校	15	15	17	21	21
②	フッ化物洗口実施者数	人	6144	6180	6635	9156	9156

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	フッ化物洗口実施率	%	95	100	100	100	100
②	DMFT 指数 (中 1)	本	0.7	0.6	0.5	0.5	0.5

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	1,535	1,482	1,515	1,325	1,325	1,325	8,507
国庫支出金							0
県支出金	698	741	514				1,953
地方債							0
その他							0
一般財源	837	741	1,001	1,325	1,325	1,325	6,554
人件費	1,454	727	364	364	364	364	3,636
職員(人)	0.20人	0.10人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0.50人
時間外勤務(h)							0h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	2,989	2,209	1,879	1,689	1,689	1,689	12,143

妥当性 (市の関与)	第二次大村市歯科保健計画に基づき、児童期のむし歯予防対策を市が積極的に推進する必要がある。
有効性 (施策貢献度)	フッ化物洗口の実施により、進んでむし歯を予防しようとする習慣が身につき、ひいては健康教育の推進につながるものである。
効率性 (コスト)	フッ化物洗口は、希望者のみの実施であり、今後推進していくうえからも実施希望者から経費を徴収することは難しい。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり

評価調整 委員会評価	
---------------	--